

みんなの応援を追い風に、
金メダルを取りたい！

九州の星
Star of Kyushu

| 52 |

頑張るあなたを
応援するコーナーです



江の島ヨットハーバー沖にて。セーリング男子470級の東京五輪日本代表に内定した外園さん(手前)&岡田さん組

セーリング男子 470級
東京五輪日本代表内定（JR九州社員）



特急「かもめ」の前で敬礼する外園さん

セーリング日本代表に内定

帆が受ける風のみで海上を滑走するセーリング競技。この競技で2020年東京五輪日本代表に内定したのが、JR九州社員の外園さんだ。

セーリングとの出会いは高校時代に入ったヨット部だった。「風だけの力で走っていく爽快感や自然と一体になる感覚にのめりこんでいきました」。強豪の日本経済大学に進み、主将も務めた。

大学卒業後はJR九州に入社し、駅員や車掌を務めた。「当時は月に1回程度海に出るくらい。筋トレで体力を維持していました」。一般と同じ勤務だった

為、職場のサポートが心強かった。「大会に出場するときは、同僚が不満もいわず勤務変更してくれたので感謝しています」

競技人生の転機は2016年度のナショナルチームの選考会で代表入りしてからだ。会社から勤務免除の支援を受け、競技に専念。現在は神奈川県に移り、五輪会場の江の島ヨットハーバーを拠点として練習に励んでいる。

「目指すは金メダル！」
みんなの応援を動力源に、東京五輪へ向かって力強く舵をさる。

外園 潤平

HOKAZONO JUNPEI

Age 28

鹿児島市出身

九州旅客鉄道株式会社 社員

セーリング選手



指差し確認をする外園さん(イメージ)



五輪代表内定会見。岡田奎樹さん&外園さん(右)組